



企業

Spiber株式会社

テーマ

新しいカリキュラムの創造



FINALIST

チーム名

pogi

天童高等学校

高橋 凌太

羽黒学園高等学校

齋藤 シャン



アイデアのタイトル

イジメ解決プログラム..妊婦への"考育"

ターゲットユーザー

妊婦

注目シーンとインサイト

「いじめは家庭でのストレスが原因であることが多い」「0～3歳が人格形成期」ということに着目し、「育つ環境が大事」という考えになった

アイデアの特徴・概要

デザイン思考とVRを組み合わせたカリキュラム  
妊娠中の夫婦を対象。両親学校で行う

①理解共感

子供の時にされて嫌だったことなどをVRで体験し、全員で共有例；テストの結果を周りの人や兄弟で比べられて、ずっと嫌だった

②問題の定義

そのことで、子供はどんな思いをするか①の体験を踏まえ考える例；そんなに比べられたら、自分に自信がなくなる…

③アイデア発想

②の問題を踏まえて解決策を考える

例；比べて評価するのは良くない..褒めるのはどう？

④プロトタイプ&テスト

解決策を試して自分で体験。問題があったらまた、考え直す。

例；褒められているシーンをVRの子供目線で体験

褒めるのは良いけど、こう褒めたらもっといいのでは？



この“考育”カリキュラムを繰り返すことによって、親が子供のことをよく考えられるようになる。そうすれば、イジメなんかしないいい子に育つ。